



～次世代の医療のために～

以下の研究は、皆様よりNCNPバイオバンクに提供いただいた臨床試料（検体、おもに血液・髄液等）と臨床情報の利用を倫理委員会で審査され、活用していただくことが認められた研究です。

この研究について知りたいことや、気になる点がありましたら、遠慮なく下記のバイオバンク窓口にご相談ください。ただし、個人情報の保護、知的財産権の保護により、ご対応・ご回答できない場合がありますので、予めご了承ください。

- ・本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。
- ・研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

#### 【対象となる方】

2012年12月7日～2020年8月31日にご同意いただいた方で  
難治てんかんと診断された方

#### 【研究課題名】

慢性頭蓋内電極留置中の難治性てんかん患者を対象として、全身麻酔中の脳波変化の統計学的解析によりてんかん焦点領域を同定する探索的臨床研究（観察研究）

#### 【研究責任者】

和田 圭伊子（国立精神・神経医療研究センター病院 麻酔科）

#### 【本研究の目的及び意義】

頭蓋内電極留置中に脳神経外科医が脳波上てんかん焦点と判断した電極と、麻酔薬投与時の脳波の統計学的解析により推定される電極が一致するかを検討し、頭蓋内電極留置術を施行するてんかん患者のてんかん焦点領域を同定することを目的とする。

#### 【本研究に提供する試料・情報】

脳組織

診断名

#### 【研究期間】

2019年 5月 17日～2022年 3月 31日

#### 【試料・情報等扱う機関】

横浜市立大学 麻酔科

(問い合わせ窓口)

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターバイオバンク

所属 メディカルゲノムセンターバイオリソース部

電話番号 042-346-3520

e-mail: biobank※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)